

令和3年4月17日（土曜日）9:30

田起こし

コロナ感染拡大がまだ収まらない中でしたが、ようやく令和3年度の田んぼ活動が始まりました。小雨模様の天候でしたが、みなさん、元気に初めての田起こしを体験しました。



舞岡公園の27番田んぼに、キッズ4家族とスタッフ1人、一七穂会員2人、舞岡公園スタッフ1人、雨で田んぼが水を含んでいます。長靴は無理なので、田んぼタビに履き替えました。



田んぼタビが途中で脱げないようにゴムで止めました。 雨の備えもしっかりと、いざ、27番田んぼへ！

大人は大きな三本鍬で、こどもは小さな鍬で、土を起しました。

土が濡れていて、やわらかくって足がとられます。鍬は重くて思うように持ち上がり

ま



一列に並んで、端から順に起こします。子どもだって負けてはいません。上手でしょ！



あまりに上手な作業に、おとなの人も思わず見とれます。



参加者みんなで力を合わせました。一緒に来ていた方も、応援参加してくれました。

田起こしが終わったら、田んぼの周りには自然がいっぱい。

なにもかもが珍しく、どんどん探検に行ってしまうので、お父さんもお母さんも大変ですね。

でも、子どもたちは十分楽しんだようです。

次の活動のころは、カエルの卵や、カエル、ドジョウなどの生き物の会えるかもしれませんよ。



田んぼの周りには、水路があります。



あぜ道では、いろいろな虫を発見できます。



次回5月15日の田んぼ活動は、代掻きです。

起こした田んぼに水を入れて、土をトロトロに

溶かし、平らに均す作業です。最初に鍬で細かく

砕き、次に子どもたちに走り回ってもらい、さらに

細かくします。



最後は、この写真のよう

に、丸太をロープで引っ

張ります。

(2年前の記録より)

でこぼこだった田んぼ